

何といつても恐しいのは癌

胃腸病は、最も多い病気の二つです。胃腸病といってもいろいろあります。が、私達を最も不安にするのは、吐血などした人ではないでしょうか。

（口）鼻 胃の悪い人に多いようです。吐血などした人ではないでしょうか。

にするものは何といっても癌でしょう。癌と聞けば、死刑の判決を受けると同じ気持ちになると思います。

まぐさい臭いがします。
（吐血——これは黒っぽい血液といっしょに、食物などが混って出てきます。胃潰瘍・胃癌などで

今回は胃癌を中心にお話します。胃が悪い時に現われる症状として、最も多く認められます。胃炎や肝硬変症の場合も見られます。

(九) 膨満感——胃がふくらむこと

(一)心窩部痛(ミゾチにおこる痛み)があります。しかしこれは正常でも、胃が空っぽの時に起こる痛みに比べて、胃の出口に癌が出来たりして、食物の通路が狭くなっておこります。

また痛み方には、刺すような、切るような、つばるような痛みなどがありますが、食事をするとき、空腹の時に痛くなくなるとか、安静で治ります。

くなるとか、でも食事をすると痛みが軽くなるとか、このようなものは潰瘍の特色です。

癌に関しては、そういうわけにはまいりません。皮肉なことに、癌では相当病気が進行しなければ

また、このような「腹部の痛み」
がすべて胃のものとはかきりませ
ん。たとえば、胆石症、肺炎、虫
垂炎、時には腎結石などでもおこ
ります。

四月に
入ったあ
る日のこ
と、娘の

「胸やけ——これは、胃酸過多の人に起こるといわれます。」

（三）吐血、嘔吐、胃病では、たいていの場合見られます。急性胃炎（飲み過ぎ）、十二指腸潰瘍、胃癌など。

そで動いているのである。

「お母さん、元氣ね。私みんなから推されて、組合の職場委員になったんよ」

「食欲不振——曹の病氣に限らず、ほとんどすべての病氣は、多かれ少かれ伴います。」

……

「あっさり、そう話しかけて来た。」

「良かったね。役員をして

損はなかもんね。人間として
早く成長出来るから」
三池主婦会の分会役員をし

て、苦しみながら変わっていく

学生さんから

教えられたこと

のほは癌

田 普 一

症状が現われない、というやつか
いさがあります。

そこで、何の症状もない時期に
放射線療法があります。しかし手
診の必要があります。

治療としては、手術、化学療法
があります。しかし手
診の必要があります。

早期発見の方法としては、胃X
線、胃カメラ、胃生化学検査（胃
粘膜の一部をとり、顕微鏡でしら
べること）を受けることです。四
十歳以上の、いわゆる癌年令にな
った人は、年に二回くらい胃検査
の必要があります。

術以外には手のうちようがないの
が実状です。この手術も、早期で
ないといいません。

特に胃癌の中でも悪質なのがあら
って、胃X線で一年前まで何の變
化もなかったものが、急に大きな
癌に進行するものもあるようです
から、十分注意して暮らしてゆき
ましょう。

※	生
活	※

消費者米価
が九月から一
九多値上げに
なります。さ

が、戦後の労働者や農民の運動のう形で転化したわけだ。たかまりのなかで、生産者にはお米の再生産費を補償し、消費者には家計にみあった形で供給するといういまの形につくり変えられてきました。

一方、消費者米価は、本来なら絶対に結びつくはずのない生産者米価のアップ分を、食費赤字を理由にそっくりかぶせる形で決められました。いわば自動運動方式と

〃 毎年値上げ〃 方式

消費者米価のからくり

に政府が出した数字は、高度成長時代にまた家計の伸び率が、しかも一方で米価は据え置かれていた四十三年を基準にするというインチキなものでした。

一見客観的立場をよそおひながら、自由自在に数字を操作し生産者米価に消費者米価を「連動」させていく今年の方式が定着したことは、消費者米価がこれから毎年値上げされるということです。司

CO患者家族
清水栄子

八月四日大学生四十名の方が勝 戸大、鹿児島大等、各地からきて
立、大島、新港、臼井の四ヶ所におられることがわかりました。

分かれ、自炊をしながら、熊大を
見舞い、交流会をして、CO闘争
を追及しようという目的のもとに
三池にはいられたのです。

家族の会も、四ヶ所に分かれて
交流をしました。私たちは臼井の
闘争本部に、万田ブロックから四
人参加しました。九大、榎大、神
よいか」

交流する中で強く感じたことは
CO闘争と連帯していくには、学
生である自分たちはどこに接点を
もとめるかを、つきつめて考えて
おられたことであります。

「生命を守る闘いというが、具
体的に自分たちはどう理解すれば
よいか」

「自分は 七月十四日のマンモス裁判にも参加した。今回初めて熊大を見舞って、今まで同情しきれなかった自分を考へて見ると、これも独占資本のマスコミにならされてしまっているのだ」

「熊大を見舞ってアゼンとした。きつと自分たちは見せ物ではないとおこれると覺悟していた。自分はどう対処したらよいのかと語は進められていきまし

等熊大を見舞った感想をのべられ、今後自分たちは何をやればよいのかと語は進められていきまし

工学部などは何時も実験する場合に危険がつきまとう。ある時などは硫酸をかぶった例、また、火がついて部屋が燃え出しても、自分の実験台からはなれなかった人がいた。これはなぜか。一人ひと



実験を続けるなど、これは独占が
学校側とぐるになって、早く多く
た。自分たちは学生だから、CO
闘争と連帯するには、このような
音が……………

えていくことが先決だろう、と思うともいわれた。

カンパ活動、学習会、講演会をするだけなら持続しないので、共通するものはないか、を見出し、生命を守る闘いを、地道に進めていきたいと決意をのべられ、散会しました。

今はレジャーブームで、若者は山に遊びまわっている時、二

秋の夜長を

鈴虫の音いろで

もう九月ですが、草むらのはち
れに魚粉を与えます。
こちで虫の音が聞かれるようにな
なすびはとうとう皮をはい
で、輪切りにして内子をして、



社


 痛りには歩いてかえりました。

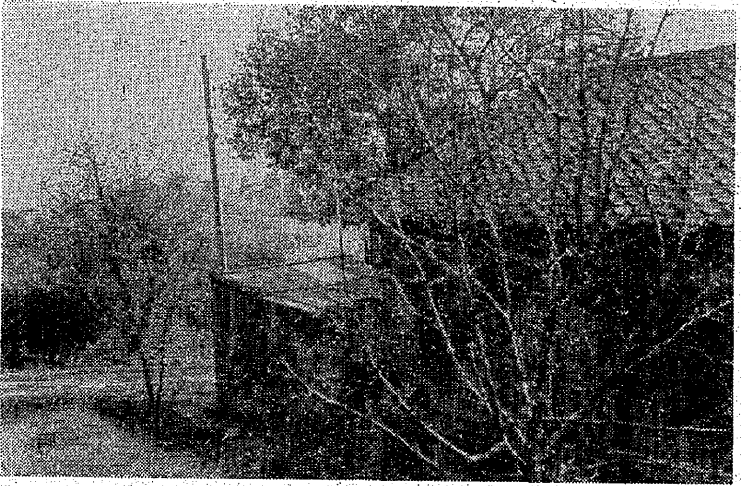
私のらくがき帳

港務主婦会
本村理子

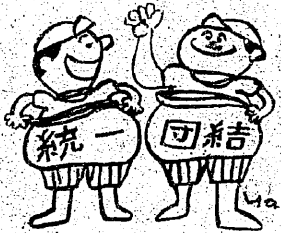
これだけで、鈴虫は永い間リー
えさは、なすび、けずり節、そ
ンリーと、美しい音いろを聞か
に入れてやります。

年にふ化して、また美しいリーン。〇(四)から紹介しました。

100



社宅の廃屋の蔭から虫の音が……………



カンパ活動、学習会、講演会をするだけなら持続しないので、共通するものはないか、を見出し生命を守る闘いを、地道に進めていきたいと決意をのべられ、散会しました。

今はレジャーブームで、若者は海や山に遊びほうけている時に、蚊がむらがる闘争本部で自炊しながら、COO問題を本気でとりくんでいられる姿を見て、交流に行った家族全員、ほんとに頭の下がる思いで勇気づけられ、白井までは遠いと考えて行ったのに、それぞれ感想をみんなで出し合いながら帰りに歩いてかえりました。